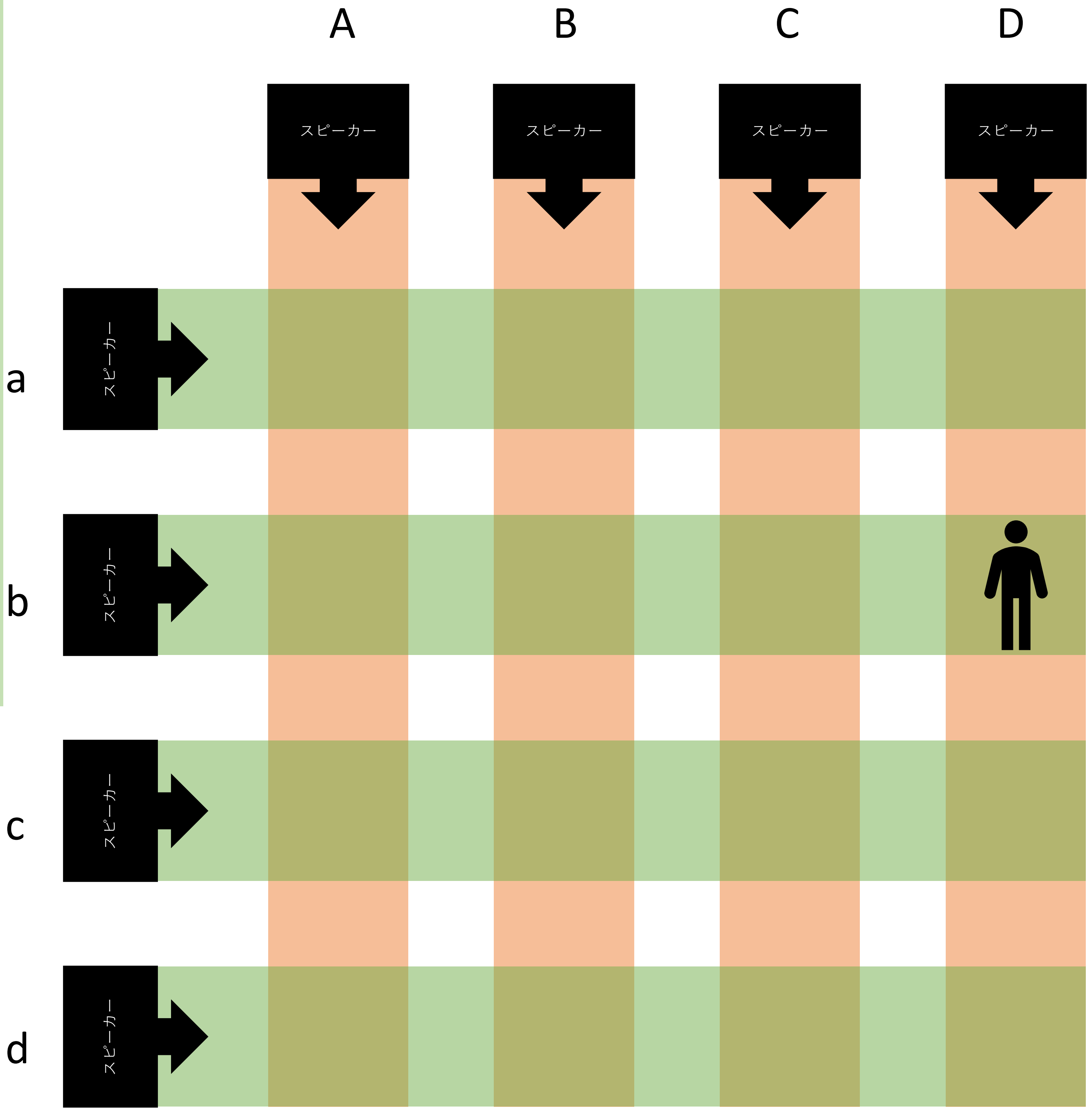
直進スピーカーを使った案①-概要-

右の図のように直進スピーカーを配置し、スピーカーから流れる音が交わるようにする。それぞれのスピーカーから流れる音は異なるようにする。

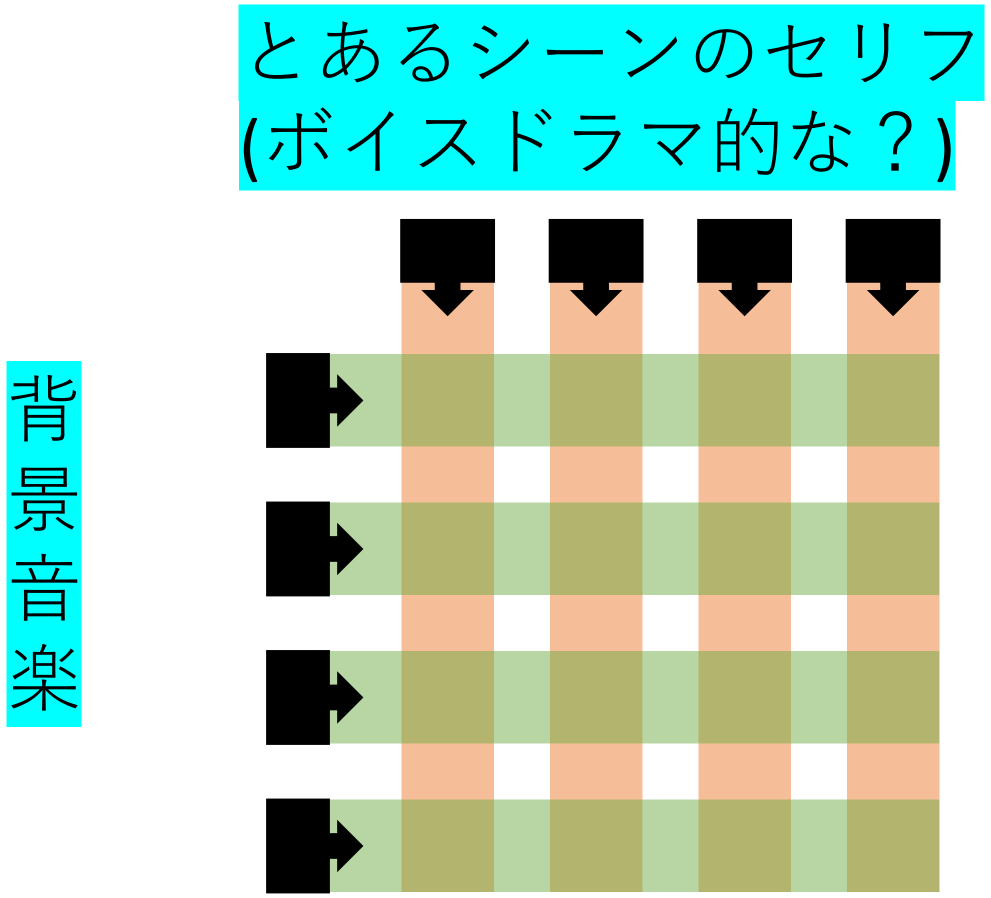
例えば右の図の中で人が立っているところは、スピーカー“D”と“ｂ”から流れる音が交わっているように聞こえる。

■スピーカーから流れる音が交わる
➡うまく音が交わるのか？相殺し合ってしまうのでは？
➡どんな音を交わらせるのか？(★次のページへ)



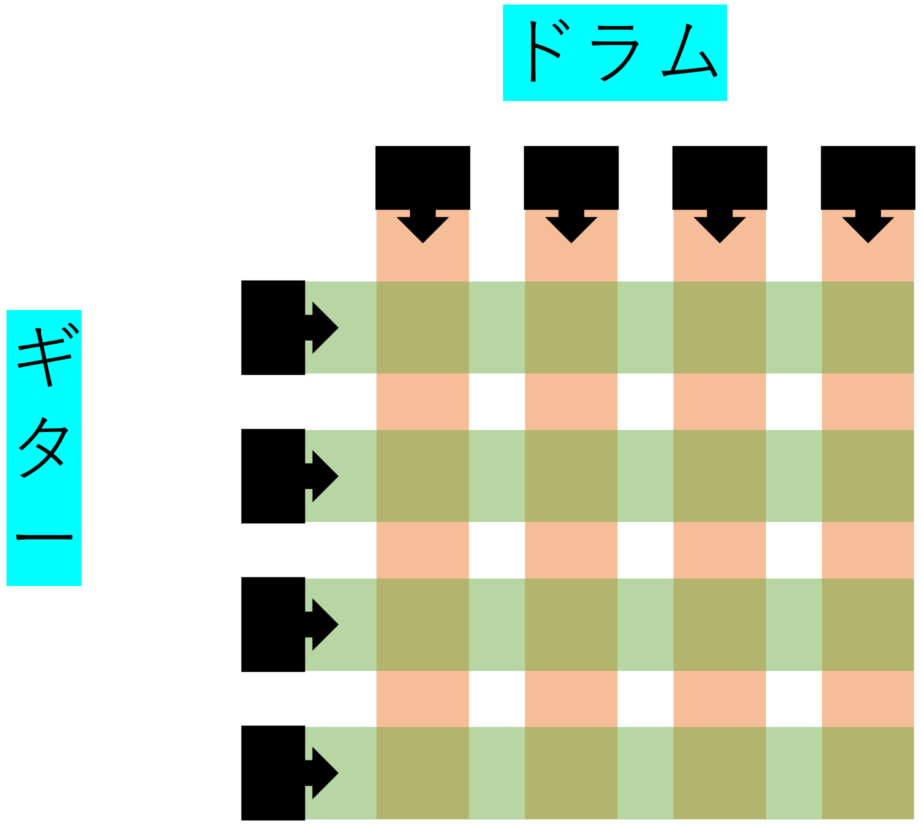
直進スピーカーを使った案①-どんな音を交わらせるのか-

候補その１



同じセリフのシーンであっても、背景音楽によってそのシーンの印象が変わるのか実験、体験してみたい。「映像×背景音楽」の場合は背景音楽による映像の印象への影響が強いと思うのだが、「ボイスドラマ×背景音楽」という聴覚情報どうしの組み合わせの場合、背景音楽はボイスドラマの印象へどれだけ影響するのだろうか。

候補その２

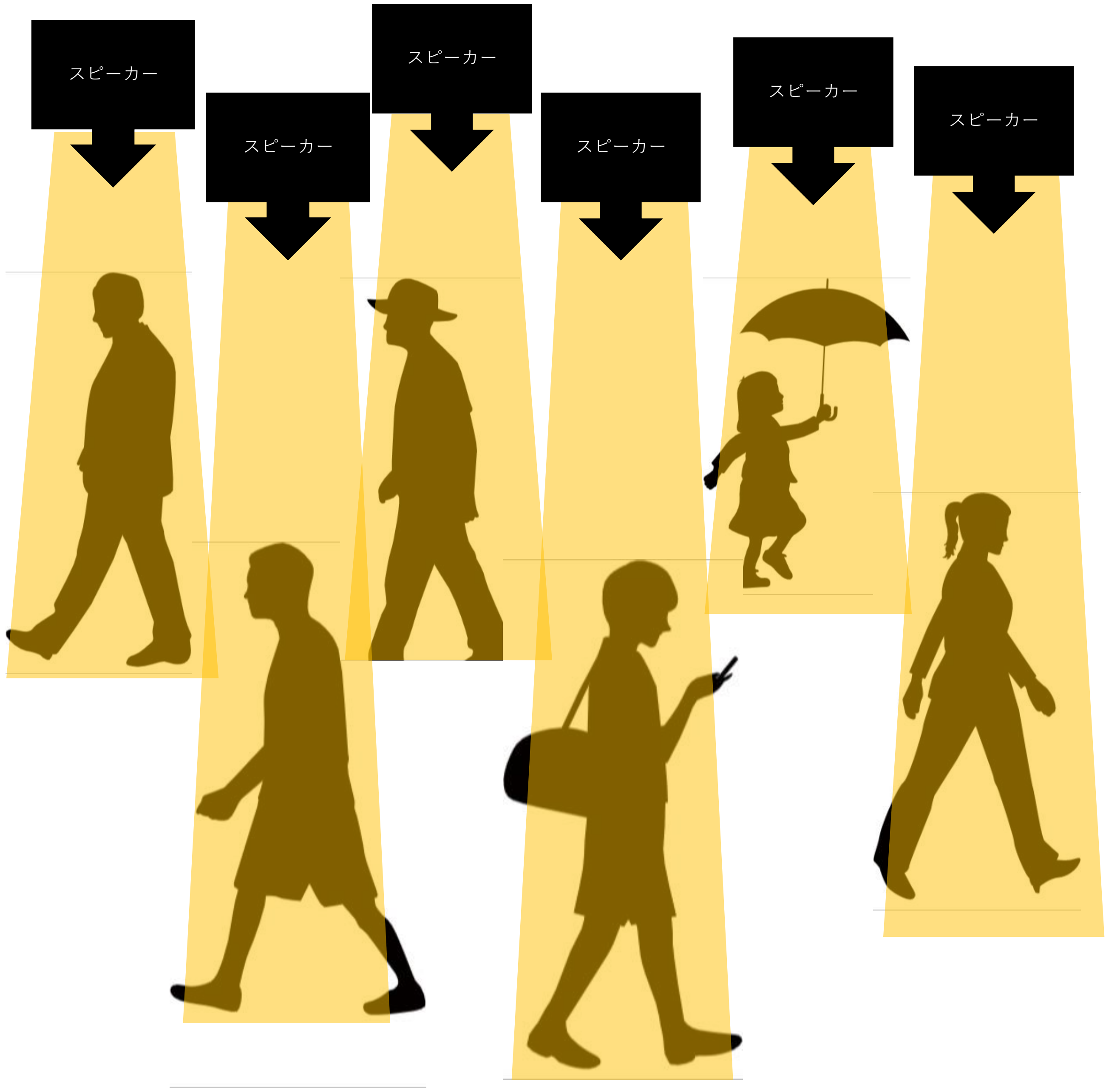


ドラム×ギターと書いたが、このチョイスにこだわっているわけではなく、「音が交わると１つの音楽が聞こえ、音が交わる箇所分異なった音楽が聴ける」というのが肝。音の組み合わせによってその音楽に感じるものが違うということを体験者が“場所を移動する”ことで実感してほしい。片方だけのスピーカーの音だと音楽としては成立しないけど、2つのスピーカーの音が交わるとちゃんとした音楽に聞こえるようにしても面白いかも。難しそうだけど。

直進スピーカーを使った案②-概要-

　街を歩いている人々を切り取る。その一人一人に人生があるけど、普段はそんなこと考えもしない。この作品ではそんな他人の人生を音でのぞき見(音だから盗聴か？)する。幸せそうに見えて苦悩している人もいるし、見た目からは想像できない人生をおくっている人もいることを体験者に実感してほしい。

　音でその人の人生を表現。環境音だけで人生を表現するのは難しそうだから、その人が他人からどのような言葉をかけられているのか、どのような会話をする人が周囲にいるのかでその人を表現する。



●上の図のシルエットは人のパネル。
(★イメージは次のページへ)
●スピーカーをそれぞれの人のパネルの真上にくるように天井から吊るす。
●人のパネルの近くに体験者が行くと、その人の音が聞こえる。

見た目の雰囲気はこの作品をイメージ。

https://www.suac.ac.jp/~design/portfolio/00330/